

[HTB売却はIR選定の直前タイミングを想定しての澤田流!?]

since 1958
おかげさまで
創刊

65年へ

財界九州

ZAIIKAIKYUSHU

9

2022
SEP.

No.1175

九州・沖縄の“時流”を知る総合情報誌

TOP INTERVIEW

第一交通産業社長 田中亮一郎氏
「スケールメリットと地域密着を強みに
『積極的な協業』による安定成長を目指す」



テーマレポート
事業の成長に不可欠な

人の力



エリアレポート

- 福岡 天神・博多で絶えぬ新ビルの^{つちおと}槌音
- 北九州 AGI所長に生え抜き戴氏就任
- 佐賀 次代の玄関口目指す肥前鹿島駅
- 長崎 地域発展の鍵はメガリージョン
- 熊本 高森駅周辺の再整備が本格始動
- 大分 温泉熱活用で農産物を安定供給
- 宮崎 G3軍の招致決定に沸く都城市
- 鹿児島 県都副都心・谷山の農試場跡脚光
- 沖縄 次世代物流拠点を目指す糸満市

AIを活用した「マイホームロボ」を開発 安心計画と Lib Work



CG パースを使用した仮想住空間のソフト開発などを手がける安心計画（福岡市、小山田隆広社長）とハウスメーカーの Lib Work（熊本県山鹿市、瀬口力社長）は共同で、AI（人工知能）を活用した事業者向け住宅プラン提案サービスである「マイホームロボ」を開発、このほどサービスの提供を開始した。

同サービスは、施主がスマートフォンから住宅に関するアンケートに答えると、ビッグデータに蓄積されたデータから AI が最適な住宅プランを識別。住宅営業の担当者が施主へ説明する際に必要な住宅の初期提案資料を、わずか 5 分で作成できる。資料は、高画質 CG 画像の外観パースと内観パースが用いられ、さらに施主のスマートフォンから 360 度パノラマで立体的に閲覧できるなど、施主側の見やすさにもこだわっている。小山田社長は「このサービスによって住宅営業の効率性が上がり、地場工務店の働き方改革の後押しになれば」と語った。

同事業は、経済産業省中小企業庁の「新連携支援事業」に採択されたプロジェクトにもなっている。

